

夢追い人

今回の夢追い人は、木工まつり期間中に開催された、四つのコンテスト受賞者の皆さんです。

第二十八代かぐや姫

選ばれた以上は、精一杯がんばりたい



▲左から林 千紘さん、荒巻 亜紀さん

第二十八代かぐや姫に、林千紘さん（二十二）と荒巻亜紀さん（二十六）が選ばれた。林さんは、大川市中古賀在住の大学生。日本の古典文学を学んでいる。「大川が好きです。多くの方にもっと大川のことを知って頂くために努力したい」と思っています。大川が安心して落ち着ける街であることを知ってもらいたいですね。」と抱負を語る。

荒巻さんは柳川市西浜武在住。大川市職員でもある荒巻さんは、「選ばれた以上は、精一杯がんばりたい。大川をPRします。いろいろな面でがんばっている市民の姿をアピールしていきたいです」と語る。これから一年近くさわやかな笑顔を添えて、二人は市のイベントやPR活動に参加することになる。



華胄の夢博賞受賞

（伝統工芸品・クラフト部門）

家具工房西田 西田 政義さん

今までないような家具を作っていきたい

「クッションチェアセット」が夢博賞を受賞した。コンテスト入賞の常連である、西田さんの今回の作品は、磁石の反発を利用したクッションを持つ、木の椅子である。初めて目にする椅子である。木の椅子は硬く、座りごちが悪いという、常識を覆した作品である。磁石の反発を利用したクッション。座椅子、長いす両方で、七万円相当の磁石を使っている。

展示会場で、実際に座ったお客からは、「座り心地がいいね。」と言った感想が上がっていた。体重一〇〇キロぐらいの人が座っても、まだ一cmほど余裕がある。

製作に試行錯誤があった。「失敗作が三回ぐらい続きました。」と西田さん。しかし、こうも言われる。「発想を固めるため、考えることの方がより大変ですね。考えがまとまれば、後は比較的スムーズにいくものですね」



木の質感を生かしたおもしろい家具が並んでいるショールーム



LOVEチェスト
南の夢大賞
〈南風的生活文化展〉



首のねじれた木製の時計

西田さんの取材の際、ショールームを見せてもらったが、木の質感を生かした、実におもしろい家具が並んでいる。一度見に行かれてはいかがでしょうか。

西田さんは、「今までないような家具をこれからも作っていきたい」と話しておられる。

九州経済産業局長賞

野中建具店 野中 一繁さん

技術力や付加価値ある製品が求められる



ているとのことであった。そして最高賞の九州経済産業局長賞を受賞されたのは、野中建具店。

十月十日の大川優良建具展示会で、三十四点出品で、十八点が入賞した。審査委員長の講評では、熱意が伝わり、未来を感じさせる作品が揃っ

野中さんは「普段は二部の出品で、夏障子などを出品していましたが、今回は組子に取り組んでみました。屋久杉を使った腰板と組子のバランスの良さが評価されたようです。」と言われる。今のニーズにあった製品づ



屋久杉を使った腰板と組子のバランスのよい受賞作品



赤福本店から注文があった障子

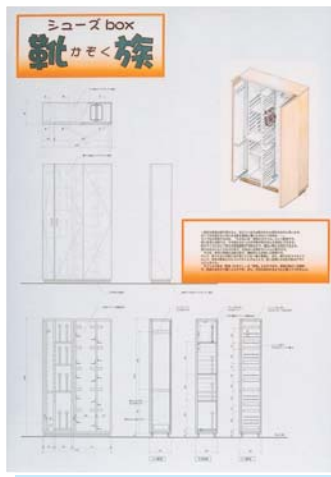
くりを目指している。「最近では、新築物件で和室が少なくなりまして。あっても一部屋ぐらいです。技術力や付加価値ある製品が求められると思っています。」一方で、自分がおもしろいと感じる製品を作りたいとも思っておられる。「最近では、赤福本店から注文があった、ひょうたんのデザインの障子がおもしろかったですね。」今後にも期待したい。



文部科学大臣賞受賞

高知県立高知工業高等学校

尾中 元樹君



「シューズbox靴族」

第二十三回全国高等学校インテリアデザイン展

受賞した作品は、「シューズbox靴族」。引き出し型・壁掛けスタイルの靴箱。通常の靴箱は見えるのはかかとの部分だけであるが、全部の靴が見渡せるようになっていた。

従来の靴箱よりコンパクトで狭い玄関でも対応できる。おしゃれな玄関を演出する。

審査委員長の山永九州産業大学教授は、「技術的にも機能的にも満足ゆく作品で高校生としてはしっかりしたコンセ

プトを持っている。審査員全員一致で決まりました」と講評している。

尾中君は受賞の喜びを「信じられないです。周りの方の支援があったからだと思っています。」と語る。

副賞としてケルンの展示会へ招待されることになっている。「海外は初めてで心配ですね。でも楽しみでもあります。」

夢は、海外でも認められるデザイナーになることだそうです。